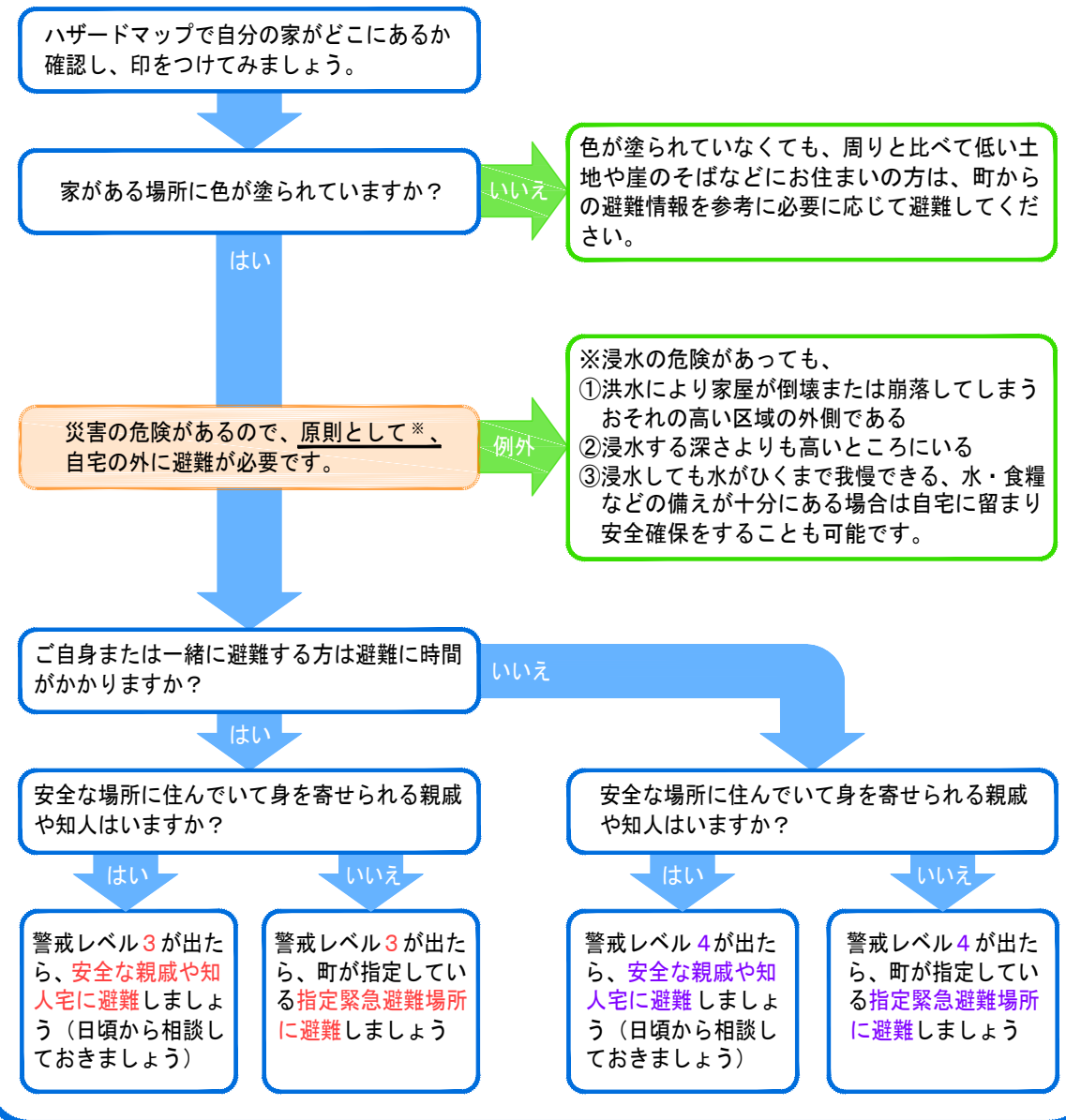


避難行動の事前確認

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？ **必ず取組みましょう**



警戒レベル3や4が出たら、危険な場所から避難しましょう

「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません

避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう

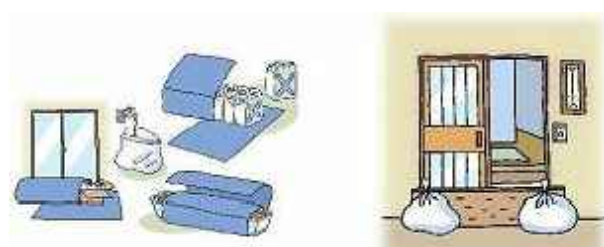
防災・災害に関する情報取得について

▲防災行政無線	▲電話応答サービス	▲くじゅうくり安全・安心メール	▲防災 SNS	▲Yahoo!防災速報
屋外スピーカーや戸別受信機から避難情報などを放送します。また、給水や支援物資の配布など生活に関わる情報を放送します。	防災行政無線で放送した内容を、電話で確認することができます。放送を聞き逃した場合などにご利用下さい。	防災情報をお手持ちの携帯電話やスマートフォンにメールで配信します。	Twitter、Facebookを利用して防災情報を発信します。	防災情報をYahoo!防災速報アプリによりプッシュ通知します。
	【専用番号】 0475-70-7003 (※)通話料は自己負担となります。	【登録方法】 登録用アドレス (kujukuri@entry.mail-dot.jp) に空メールを送信すると登録手続が行えます。 (登録用アドレスQRコード)	【Twitter】 【Facebook】	【ダウンロード方法】 1. アプリをダウンロード 2. アプリ内の「設定」の「地域の設定」で「九十九里町」を設定 3. 通知する情報の「自治体からの緊急情報」を「オン」に設定 (iOS用) (Android用)

水害に備えた平時の心構え

■家庭でできる簡易水防

浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入を減少させることができます。大きめのゴミ袋やポリタンク等に水を入れたり、プランターをつなげて水の侵入口となるところに並べる方法があります。長めの板と土のうを臨時の止水板にする方法もあります。



■家のまわりの点検・整備

家の前の排水溝が詰まっていないかの確認や、風で吹き飛ばされる物の撤去等が必要です。



水害発生時における避難時の心得

■非常持ち出し品を準備しておきましょう

避難所の備品には限りがありますので、自らが十分な準備をすると安心です。両手の空くりュックサックに非常持ち出し品を準備しておきましょう。

- 非常食
レトルト食品、ビスケット、飲料水など
- 貴重品
現金、預貯金通帳、印鑑、健康保険証など
- 応急医薬品
常備薬、消毒液、絆創膏、包帯など
- その他
携帯ラジオ、懐中電灯、雨具、下着、乳幼児用品など



■早めの避難を心がけましょう

浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難勧告を待たずに自主的に避難を開始して下さい。



■やむなく浸水の中を歩かなければいけない時の注意

氾濫水は濁っていますので、水の中の障害物に注意しましょう。また、勢も強いので危険です。



■避難先・避難ルート・避難方法を確認しましょう

浸水に対して安全な避難先とルートを平時から家族や地域で確認しておきましょう。また、自家用車での避難は、緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞に巻き込まれる可能性もありますのでやめましょう。



■ご近所に声をかけましょう

単独での避難は、思わぬ事態に合った時に危険です。避難する前に隣近所に声をかけ、集団での避難を心がけましょう。



指定緊急避難場所・指定避難所

名称	所在地	津波	地震	洪水(使用可能)
中央公民館	片貝2915	※	○	2階以上
県立九十九里高等学校	片貝1910	○	○	○
九十九里中学校	片貝1899-4	○	○	○
豊海小学校	不動堂306	○	○	2階以上
片貝小学校	片貝3193	○	○	2階以上
九十九里小学校	小間1797-1	○	○	2階以上
国民宿舎サンライズ九十九里	真亀4908	○	○	○
株式会社メヂセオ九十九里研修センター	真亀4085	○	○	○
シヤロームⅡ	片貝1629	○	○	○
宗教法人妙智会教団千葉聖地	片貝4184-1	○	○	○
医療法人社団慈徳会 住宅型有料老人ホームシルバージュワウ	片貝2705-7	○	○	○
創価学会九十九里会館	片貝3409	○	○	○
小間納屋地区津波避難タワー	小間2347-98	○	○	○

※中央公民館は津波注意報発表時に自主避難場所として開設

- 指定緊急避難場所とは
災害による危険が切迫した状況において、生命の安全を確保することを目的とした緊急に避難する施設のことを指します。
- 指定避難所とは
災害の危険性がなくなった後に、自宅が被災されたり、災害により帰宅が困難となった方が一時的に滞在することを目的とした施設のことを指します。

■河岸侵食とは

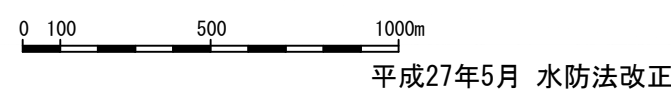
洪水の際、河岸が崩れ、家屋が倒壊するおそれのある区域のことを指します。

警戒レベルと避難行動の関係

警戒レベル	避難情報等	住民のとるべき行動
レベル5	災害発生情報【町が発令】 避難指示(緊急)【町が発令】 避難勧告【町が発令】	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
レベル4	避難準備・高齢者等避難開始【町が発令】	速やかに全員避難しましょう。
レベル3	大雨・洪水注意報等【気象庁が発令】	避難に時間を要する方(高齢の方、障害のある方、乳幼児など)とその支援者は避難を開始しましょう。その他の方は避難の準備をしましょう。
レベル2	早期注意情報【気象庁が発令】	避難場所、避難経路、非常持ち出し品などの確認をして、避難に備えましょう。
レベル1		最新の気象情報に注意しましょう。

九十九里町 1000年に1度の大雨時を想定
洪水ハザードマップ

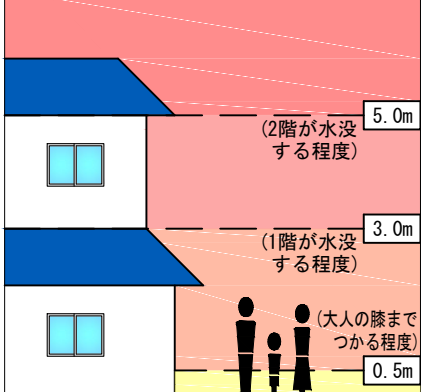
【河川氾濫/想定最大規模】 S=1:20,000



このマップは、真亀川、作田川、南白亀川、木戸川が想定し得る最大の降雨(概ね1000年に1度程度起こる大雨)により氾濫した場合に九十九里町内で浸水が想定される区域と水深、避難場所を表示しています。
なお、浸水が想定される区域と水深については、千葉県が公表している「洪水浸水想定区域図(想定最大規模)」のデータを用いて4河川の区域を重ね合わせて作成しています。
また、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、想定区域以外においても、浸水する場合や実際の浸水深と異なる場合があります。

河川	真亀川流域の24時間総雨量	作田川流域の24時間総雨量	南白亀川流域の24時間総雨量	木戸川流域の24時間総雨量
真亀川	690.0mm	686.5mm	663.7mm	676.5mm

■想定浸水深の目安



■水位情報の通知および周知の目安

河川名	観測所名	水防団待機水位(m)	注意水位(m)	危険水位(m)
真亀川	不動堂	1.80	2.70	2.90
作田川	小間	2.84	3.34	—

左記河川の現在の水位を知りたい方は右のQRコード(※)をご利用下さい。
※QRコードの読み取りには、対応機器(スマートフォン等)が必要になります。



■凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 河岸侵食
- 役場
- 分署
- 交番・駐在所
- 病院
- 観測所
- 町境界
- 有料道路
- 主要地方道・県道